



週報



会長 伊東眞知子
幹事 石橋 春明
大分第4Gガバナー補佐
佐藤 憲幸
地区スローガン

国際ロータリー会長

ステファニー A. アーチック

第2720地区ガバナー

三村 彰吾



ロータリーの
マジック

大分城西ロータリークラブ

クラブスローガン「クラブを愛しましょう！ と共に 親睦と奉仕を一」

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	6月 19日					5月 15日					編集担当	7月 真上晋
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジター	会員総数	出席者数	補填数	合計出席者数	修正出席率		
	28名	21名	77.78%	0名	0名	29名	24名	1名	25.00名	86.21%		
例会日	水曜日	12:30～13:30	事務局	〒870-0021	大分市府内町トキハ会館4階		Eメール	oitajosairc@mist.ocn.ne.jp				
例会場	ホテル日航大分オアシスター			TEL 097-532-0611	FAX 097-532-8386		ホームページ	http://oitajosairotaryclub.com				

2024-2025

第1回例会

7月3日

◆本日のプログラム（7月3日）

12:30	点鐘	
	国歌斉唱	「君が代」
	ロータリーソング	「奉仕の理想」
	ゲスト・ビジターの紹介	伊東眞知子 会長
	会長の時間	伊東眞知子 会長
	出席報告及び幹事報告	石橋春明 幹事
	ロータリー情報	R情報担当委員
	委員会報告	各 委 員 会
	スマイルボックス	会 員 各 自
13:00	卓話の時間	
	新年度会長 挨拶	伊東眞知子 会長
	新年度幹事 挨拶	石橋春明 幹事

◆ゲスト・ビジターの紹介（6月19日）

●ゲスト	ナシ
●ビジター	ナシ

◆今週のお祝い（7月3日）

●会員誕生日	
佐藤俊治会員	7月7日

◆幹事報告（6月19日）

- 来週6/26（水）は定款第7条第1節に基づき例会取りやめ。
次回の例会は 新年度7/3（水）。
- 2720JapanO.K.ロータリーEクラブより府内五番街ストリートフェスタNOVA WAVE2024のご案内。
日時：2024年6月30日（日）13:00～18:00
場所：大分市府内五番街
大分上野丘高校インターラクターブース初の活動として、チャリティーブースと募金活動を行う予定。
事務局にご案内とフライヤーがあるので、興味のある方はお問い合わせを。
- 前回の理事会で、ロータリー合同事務局運営委員に佐藤俊治会員が推薦され承認された。

◆委員会報告（6月19日） 会長 衛藤祐介

- クラブ細則改訂案について、本日までに異議申し立てがありませんでしたので、本日付で承認とさせていただきます。

◆会長の時間（6月19日）

会長 衛藤祐介

会長の時間も今日が最後となります。始まった当初はこれから1年間どうやっていいかとの不安で一杯でしたが、終わってみるとあっという間でしたね。

私の会長の時間の第1回目にお話ししましたが、ロータリークラブでの会長の時間の定義があります。

『ロータリークラブにおける「会長の時間」は会長にとっても、また会員にとっても、毎週のクラブ活動の状況を知るうえで大変貴重な時間です。会長はテレビや新聞に出てくる政治や経済問題、或いは自分の趣味の話題は出来るだけ別の機会に話すようにし、ロータリーでの「会長の時間」はクラブや会員の活動についての話題や情報を中心に行います。』

ということでした。とてもこれで1年間を乗り切れないと思い、建築関係の話題を元に、最後にロータリー精神をチラリと見せる話し方を心がけてきました。

それがうまくいったかはわかりませんが、もう終わった話なので、知りません。

実は、会長になる1年前から、1年分の会長の時間用の話題を書き溜めていたのですが、実際に活用したのは半分程度で、やはりその時の話題や情勢で話したいことが出て来て、新たに書き加えた文章が半分を占めました。



当初一番話したかったことは「法隆寺の謎」ということで、神道だった日本に仏教が伝来し、飛鳥寺から法隆寺へとつながる歴史。法隆寺を1,300年間支え続けた「木」と、それを可能にした宮大工の話や、独特の伽藍配置の謎、法隆寺中門に出入りに邪魔になる柱が何故建てられているか。法隆寺は焼けて再建されたのか。法隆寺を建てた聖徳太子(厩戸皇子)は実在したのか。法隆寺は非常に面白い題材でしたが、これだけで1年かかりそうなので、あきらめました。法隆寺に興味のない会員には退屈な会長の時間となってしまいますから。

また機会があればこの話もやってみたいと考えています。

人前で話をする場合、ただ単に自分の主義主張や話したい事を声高に唱えても、誰にも聞いてもらえません。これでは、話した自分は満足感を得られますが、聞いている聴衆は不完全燃焼に陥ります。

そういう面で、いかに会員の方々が楽しく、興味を持って聞いてもらえるか、しかもある程度勉強になるような話題探しに勤めてきたつもりです。経済界の重鎮が多い中で、私のようなお金儲けに無縁の人間が何を話せば良いのか悩みましたが、お金を儲けるということは目的ではなく手段です。「お金を儲けたい」「会社を大きく発展させたい」「社会での立場を強くしたい」「良い家に住みたい」「きれいな服を着たい」様々な希望を持っていると思います。

しかし、それらの欲求も行きつくところは「自分の満足感」の追求で、「満足感」とは、私が思うには「社会から必要とされる」ことのような気がします。

社会的動物の人間は、周りから必要とされていないと、生きていく気力は失われます。社員のため、家族のため、配偶者のため。周りから必要とされているから生きていく。それが自分の存在価値です。

人生が残り少なくなって自分を見つめた時、このまま無一文になったとき、誰が自分の周りにいてくれるかなと考えます。無我の奉仕で、見返りを求めずに友人でいてくれるひとがいるだろうか？

小林憲正の「生命と非生命の間」という本があります。生命がいつ、どこで始まったのか。その解答を求めて人類は小惑星探査や月、火星へと目を向けています。

どこからが生命でどこからが非生命なのか。

私の生命も、後何年自己複製が出来るのか？ゴールは近づいています。この素晴らしい世界を引き継いでもらうために、新しい生命にバトンタッチしなければなりません。とりあえず自分の生命をバトンタッチする前に、新しい会長に素晴らしいロータリークラブを引き継いでもらうためにバトンタッチしたいと思います。1年間ありがとうございました。



◆卓話の時間（6月19日）感謝の集い

アッパー ガーデン 中央町本店にて、
今年度の最終例会「感謝のつどい」を開催しました。

衛藤年度表彰

★会長賞

伊藤秀海会員（地区補助金プロジェクトへの貢献）
河野浩二会員（クリスマス会やその他親睦活動への貢献）
岩田和久会員（委員以外の活動に積極的に参加し貢献）



★出席100%

高木昭信会員（毎年恒例！ただ一人！！！）



衛藤年度スマイル トップ5

1位	衛藤会長	18口
2位	佐藤俊治会員	14口
	寺崎直史会員	14口
	伊東真知子会員	14口
3位	佐藤憲幸会員	12口
	中山省悟会員	12口
4位	伊藤秀海会員	11口
	石橋春明会員	11口
5位	河野浩二会員	10口



衛藤会長、中山幹事 今期一年ありがとうございました。

◆田植え、団子汁 体験会（6月23日）

毎年恒例の由布市庄内町時松地区での田植え体験会を行いました。

今年は、田植えの他に、団子汁を一から作るところを体験しました。

泥だらけで田植えをした後、みんなで一緒に団子をこねてのばして、団子汁や、やせうまを作って、美味しく頂きました。

佐藤憲幸会員、庄内町時松地区の皆さん、ありがとうございました。

